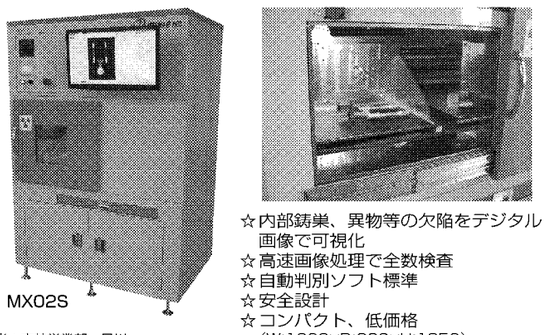
製品不良でお困りではありませんか？

2012 日本ダイカスト会議・展示会 出展いたします。小間番号 C-13

内部鋳巣のインライン検査

X線検査装置



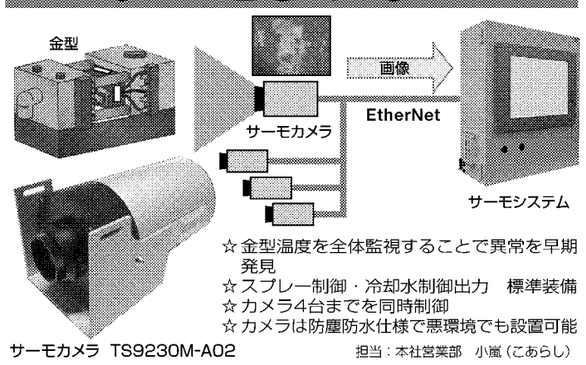
MX02S

☆内部鋳巣、異物等の欠陥をデジタル画像で可視化
☆高速画像処理で全数検査
☆自動判別ソフト標準
☆安全設計
☆コンパクト、低価格
(W:1230×D:820×H:1850)

担当：本社営業部　早川

金型温度の常時監視

サーモシステム



☆金型温度を全体監視することで異常を早期発見
☆スプレー制御・冷却水制御出力　標準装備
☆カメラ4台までを同時制御
☆カメラは防塵防水仕様で悪環境でも設置可能

サーモカメラ　TS9230M-A02

担当：本社営業部　小嵐（こあらし）

株式会社明和eテック
http://www.meiwa-e.co.jp

本　社／〒471-0047 愛知県豊田市西新町7丁目23-1 TEL(0565)37-1800 FAX(0565)37-1803
北海道営業所／〒059-1305 北海道苫小牧市沼ノ端中央6丁目4番15号 TEL(0144)57-1911 FAX(0144)57-3611
九州営業所／〒824-0018 福岡県行橋市大字今井1496 TEL(0930)24-3400 FAX(0930)24-3405
関東営業所／〒373-0033 群馬県太田市西本町54-13 TEL(0276)20-6600 FAX(0276)32-2920
海　外／米国、中国、タイ

2012日本ダイカスト会議・展示会

あす開幕

11月8日(木)―10日(土)　パシフィコ横浜

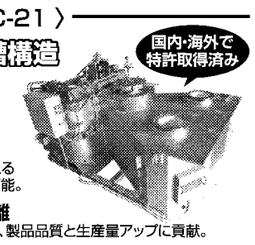
New LP ノンストーク型定湯面式 低圧鋳造用三槽炉

2012日本ダイカスト展示会に出展します！

ブースNo.〈 C-21 〉

保持室・加圧室・出湯口の三槽構造

国内・海外で特許取得済み



①ストークレス構造
消耗部品(ストーク)をなくし維持コストを抑えるとともに、ダイベース下の清掃頻度を低減。

②加圧室のコンパクト化
捨て打ち量が少なく、加圧気体の使用量も抑えられるため酸化物が減少し、大幅なアルミロスの抑制が可能。

③保持室と加圧室とをストッパーで分離
二槽炉同様、保持室への常時給湯・連続鋳造が可能、製品品質と生産量アップに貢献。

TOUNETSU 株式会社トウネツ
〒418-0007 静岡県富士宮市外神東町16
TEL.0544-59-0611　FAX.0544-59-0612
http://www.globaltounetsu.com

「２０１２日本ダイカスト会議・展示会」が８日から10日までの３日間、横浜市みなとみらい地区のパシフィコ横浜で開催される。日本ダイカスト協会（東京都港区、03・3434・1885）が隔年で開催するこのイベントは、今回で17回目となる。先端技術の研究論文が発表されるダイカスト会議（事前登録制、有料）と最新の装置やソフトウエアが紹介される展示会（入場無料）を中心に、現場改善事例発表、出展者による製品・技術セミナーなどで構成されるダイカスト工業の専門かつ総合的なイベントとして、毎回多くの関係者から注目されている。

技術が飛躍的に進歩

ダイカスト技術の進歩によって、従来、自動車のパワートレインのケース、カバー類向けが中心だったダイカスト部品の用途が、より要求品質の高い足回りやボディー部品に広まっている。この十数年の間に特殊ダイカスト技術が飛躍的に開発・実用化され、ダイカスト部品の高品質化や薄肉化が進んでいる。

ダイカストは溶融金属を精密な金型に圧入して成形する鋳造技術の一つ。高精度で鋳肌の優れた成形品をハイサイクルで大量に生産することができる。特徴は①生産性が高い②寸法精度が高い③後加工が少ない④鋳肌がきれい⑤機械的性質がよい⑥薄肉製品に適している―などが挙げられる。成形の工程がほぼ自動化されており、アルミニウム合金、亜鉛合金、マグネシウム合金、銅合金といった非鉄金属の精密鋳造に適用されている。

今回の展示会は過去最高の出展者数となる（前回の展示会場）

ダイカスト製品はバラつきのない高い品質を維持しながら大量生産ができることから、自動車・二輪車向けを中心に、一般機械、電気・電子機器、精密機械などの部品から、建築金物などまで、多くの分野で利用されている。リサイクル性に優れること、薄肉軽量化による省エネ化への貢献など、社会の重要テーマである環境負荷の低減という観点からも注目度は高い。これら多くのメリットから、ダイカスト工業製品に不可欠な生産技術として確固とした地位を築いている。

こうした中、開催される「２０１２日本ダイカスト会議・展示会」は、ダイカストを専門とする技術者、研究者だけでなく、製品のユーザーも含め、最新の技術・製品情報に接するまたとない機会となる。

今回の展示会には１３１社・団体が出展する。これは過去最高だった前回の１１１社・団体をも上回る出展者数となった。各社の中心展示物を分野別にみると、「ダイカストマシン・射出成形機」は東洋機械金属をはじめとする7社、「ダイカストマシン周辺装置」が明和eテックなど27社、「金型関連」が南武とハードロック工業など24社、「炉」がトウネツなど13社、「潤滑・離型剤」がMORESCOなど11社、「ダイカスト製品」が10社、「後処理」が7社、「検査測定機器」が7社、「ソフトウエア」が6社などとなっている。

潤滑・離型剤分野で、青木科学研究所が展示するダイカスト金型向け「原液塗布型離型剤シリーズ」は、４００度Cの高温でも油膜が形成でき、水溶性に比べ使用量が１０００分の１程度で済む特徴を持つ。６月には、米国で創刊１３０年の歴史を持つ金属業界紙から２０１２年アルミニウム分野最優秀技術・工程賞を獲得した。

今回の展示では、前回展で話題を呼んだ同液剤による静電塗布の実演に加え、システム構成や実際の鋳造映像を交えた事例紹介などが行われる。また、新開発品として展示する熱間アルミ鍛造用油性潤滑剤「FTSシリーズ」は、金型温度２００度―４００度C超の高温下で利用できる。従来主流の同水溶性に比べ、使用量が10分の１以下で済むのが大きな特徴だ。

ごあいさつ

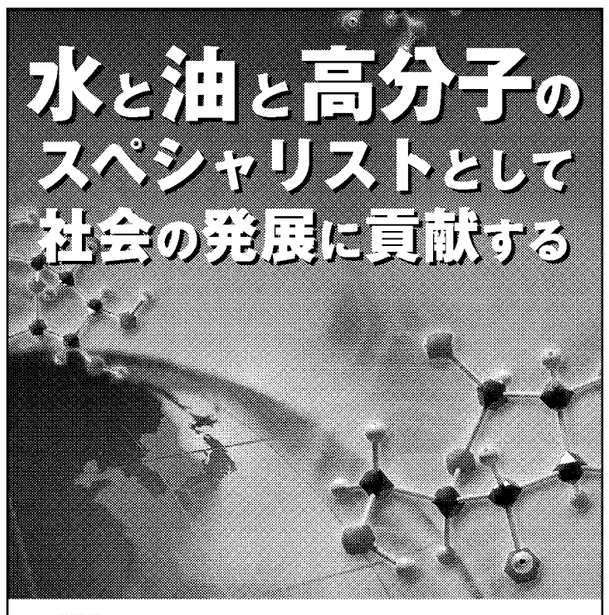
最新技術 一堂に

日本ダイカスト協会
会長　高橋　新

一般社団法人日本ダイカスト協会は、ダイカスト工業の健全な発展を図るとともにダイカスト企業に貢献することを目的として一年おきに日本ダイカスト会議・展示会を開催しており、今回17回目を11月８―10日に開催いたします。

日本ダイカスト会議では、27件のダイカストに関する先端技術等の研究論文発表と10件の現場改善事例発表があります。展示会では、過去最高の出展者１３１企業・団体が最新の諸設備、製品を一堂に展示し、実演などを行います。また、前回に引き続きパネルディスカッション「ダイカストのグローバル展開とその技術的課題」や「出展者による製品・技術セミナー」も開催されます。

この会議・展示会はわが国唯一、最大のダイカストに関するイベントであり、皆さまのご期待に応えられるものと存じます。ぜひともご来場くださいますようご案内申し上げます。



Products

高機能難燃性作動液　ハイドールPRO
高付着性ダイカスト用離型剤　グラフェースGL-3700
高汎用性ダイカスト用離型剤　グラフェースGL-6000
環境対応型水溶性切削油剤　ネオクールDC-M

小間番号 C-16

株式会社 MORESCO

本社／神戸市中央区港島南町5丁目5-3
カスタマーセンター／TEL.06-6262-3385
http://www.moresco.co.jp/
東証第一部〈証券コード：5018〉

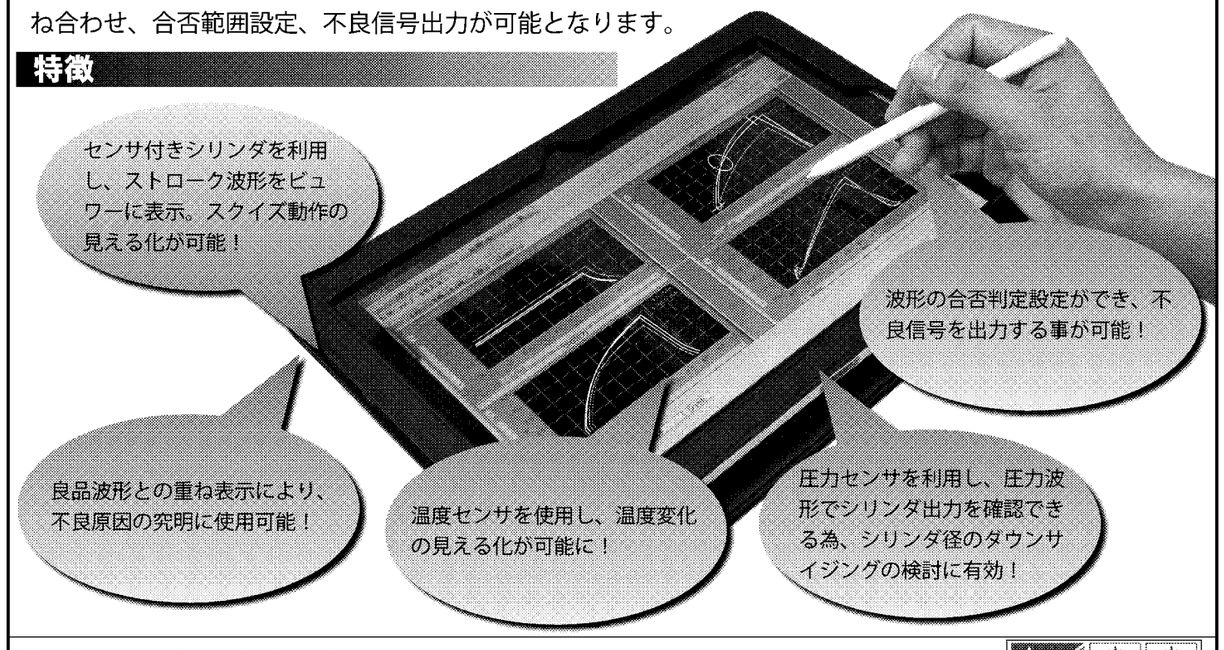
NAMBU　HYDRAULIC CYLINDERS

Cast Viewer

キャストビュワーとは

スクイズシリンダ動作 / 射出シリンダ動作 / 作動油圧力 / 温度等あらゆるセンサからの信号を“**波形**”として“**見える化**”するデバイスです。波形の保存、呼び出し、重ね合わせ、合否範囲設定、不良信号出力が可能となります。

特徴



特殊油圧シリンダ設計・製作・販売

株式会社 南武

本　社　〒144-0047 東京都大田区萩中 3-14-18
TEL: 03(3742)7377（代）
FAX: 03(3745)1021
E-mail　eigyo@nambu-cyl.co.jp
URL　http://www.nambu-cyl.co.jp

ISO 9001:2008
ISO14001:2004 認証取得
本社工場・試験工場

TOYO 東洋機械金属株式会社 www.toyo-mm.co.jp

本社・工場　〒674-0091 兵庫県明石市二見町福里523-1　TEL.078-942-2345(代表) FAX.078-943-7275
支　店：関東 / 関西 / 中部 / 埼京 / 北関東 / 西日本　営 業 所：全国 8ヶ所　海外ネットワーク：55ヶ所

Customer's Value Up
～お客さまの商品価値向上をめざす～